日本の四季
鈴木至夫日本画展

SUZUKI NORIO

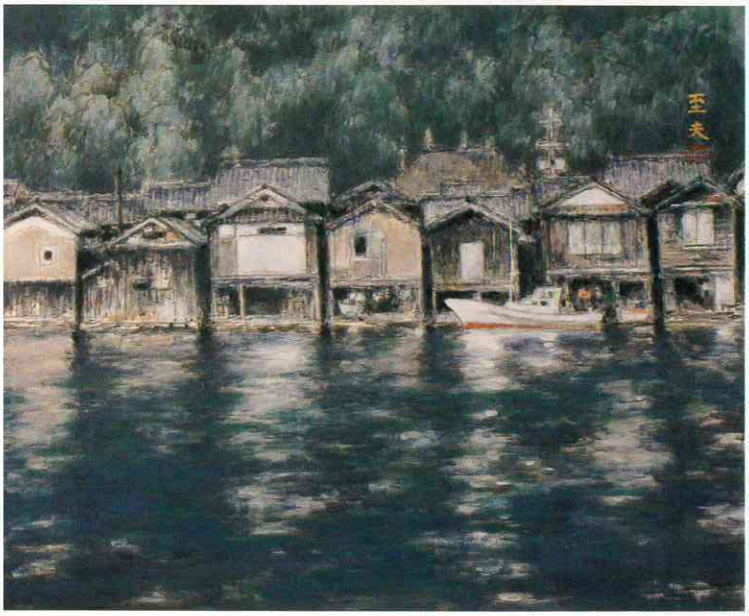
平成23年10月8日（土）～12月4日（日）

狭山市立博物館

〒350-1324 埼玉県狭山市稲荷山1-23-1
TEL.04-2955-3804 FAX.04-2955-3811
http://www.city.sayama.saitama.jp/manabu/museum/

開館時間:9時から17時まで（入館は16時30分まで） 休館日:10月11日、17日、24日、28日、31日
11月4日、7日、21日、24日、25日、28日

ご来館の際は電車・バスのご利用が便利です



入館料

一　般	150円	(100円)
高校生・大学生	100円	(60円)
小学生・中学生	50円	(30円)

※（　）内は20名以上の団体料金
※土曜日、彩の国教育週間（11月1日～6日）は小・中学生は無料
※県民の日（11月14日）は全員無料

鈴木至夫（のりお）／
狭山市在住日本画家
日本美術院特待

上:奥能登冬清　第91回院展奨励賞
下:伊根の舟屋

再生紙を使用しています。

開催にあたって

狭山市立博物館では、『芸術の秋』にふさわしく秋期企画展「 日本の四季 鈴木至夫日本画展 」を開催いたします。

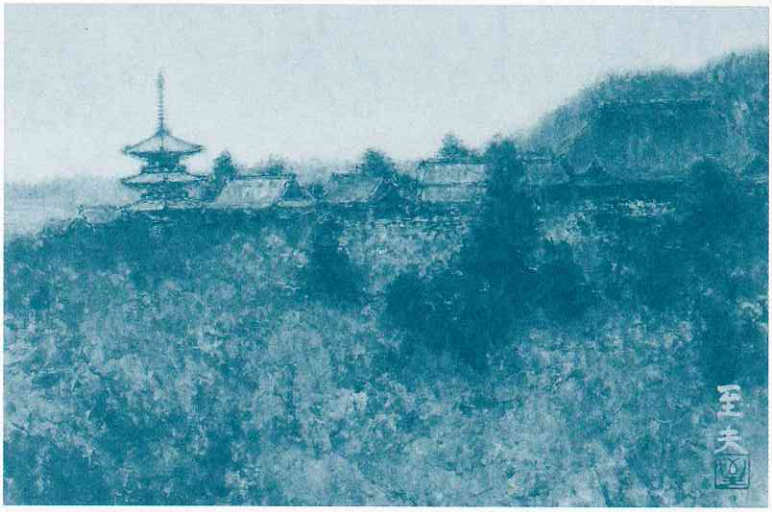
鈴木氏は、狭山市入間川在住の日本画家で、日本美術院を活動の場とし、院展において数々の入選や奨励賞等を受賞しております。

今回展示する作品は、鈴木氏が全国を旅して日本の四季を描いた作品で、高い評価を受けているものであります。

今回の展示をとおして鈴木氏の表現する日本の四季の美しさ、また、自然の荒々しさなどを味わっていただき、絵の旅を楽しんでいただくとともに、郷土狭山の画家と日本画の素晴らしさを知っていただければ幸いです。

最後になりましたが、本企画展の開催にあたりまして、鈴木氏をはじめ、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、心から感謝を申し上げ、開催のあいさつといたします。

平成23年10月　　狭山市立博物館



清水寺春景

銀閣寺夏景

薬師寺秋景

金閣寺冬景

西武池袋線「稲荷山公園」駅から徒歩約3分
西武新宿線「狭山市」駅西口からバス稲荷山公園駅行終点下車徒歩約3分
圏央道狭山日高インターから車で約15分

■作者によるギャラリートーク（展示解説）

日時：平成23年
　1回目　10月30日（日）
　2回目　11月23日（水・祝）　各回とも午後2時～2時30分

会場：狭山市立博物館
　企画展示室及び舞い舞いホール

狭山市立博物館

〒350-1324　埼玉県狭山市稲荷山1-23-1
TEL.04-2955-3804　FAX.04-2955-3811
http://www.city.sayama.saitama.jp/manabu/museum/

日本の四季

鈴木至夫日本画展

平成23年10月8日(土)～12月4日(日)

SUZUKI NORIO

狭山市立博物館

── 開催にあたって ──

狭山市立博物館では、『芸術の秋』にふさわしく秋期企画展「日本の四季　鈴木至夫日本画展」を開催いたします。

鈴木氏は、狭山市入間川在住の日本画家で、日本美術院を活動の場とし、院展において数々の入選や奨励賞等を受賞しております。

今回展示する作品は、鈴木氏が全国を旅して日本の四季を描いた作品で、高い評価を受けているものであります。

今回の展示をとおして鈴木氏の表現する日本の四季の美しさ、また、自然の荒々しさなどを味わっていただき、絵の旅を楽しんでいただくとともに、郷土狭山の画家と日本画の素晴らしさを知っていただければ幸いです。

最後になりましたが、本企画展の開催にあたりまして、鈴木氏をはじめ、ご協力を賜りました関係各位に対しまして、心から感謝を申し上げ、開催のあいさつといたします。

平成23年10月　　狭山市立博物館

凡例

1. 本書は、平成23年10月8日（土）から12月4日（日）までを会期とする企画展「日本の四季　鈴木至夫日本画展」のパンフレットである。
2. 図版の番号は、展示番号と同じである。ただし、展示の順序とは必ずしも一致しない。
3. 各図版には、展示番号、作品名を記載した。
4. この企画展は、大谷武志、内出智美が担当した。

── ごあいさつ ──

節目にあたる2000年に、私は70歳の古希を迎えました。

ちょうど画業50年と重なり、生まれ故郷の茅ヶ崎市美術館で「画業五〇年　鈴木至夫展」を開催いたしました。それから傘寿を過ぎ、このたび縁あって狭山市立博物館で「日本の四季　鈴木至夫日本画展」を開催させていただくことになりました。

古希からの道を振り返り、一息入れ米寿に向かいあせらず歩いて行こうと思っています。

ご高覧、ご批評いただければ幸いに存じます。

鈴木　至夫

鈴木 至夫 画歴

1929年　神奈川県茅ケ崎市に生まれる。
1954年　東京芸術大学日本画科卒業
　　第39回院展に「女と猿」 初入選
1955年　前田青邨先生に師事
1957年　日本美術院　院友に推挙
1973年　第2回山種美術館賞展に出品（以後2回）
1975年　紺綬褒章　受賞
　　狭山市入間川に転居する。
1979年　第1回住友ミニチュア大賞展に「雪の灯台」 佳作賞
1980年　第2回住友ミニチュア大賞展に「北の海」 優秀賞
1981年　日本美術院　特待に推挙
1985年　第35回埼玉県展に「朝あけ」 埼玉美術家協会会長賞
1986年　燦樹会三人展（今井珠泉・浜田三郎・鈴木至夫）に出品
　　セントラル美術館（以後1回）
1989年　鎌倉妙高院本堂の格天井に「巳・申」を描く。
1996年　日本の四季 鈴木至夫日本画展　毎日アート出版画廊
1999年　第54回春の院展に「利尻厳冬」 外務大臣賞
　　狭山ケーブルテレビ“光をもとめて”に出演
2000年　画業五〇年　鈴木至夫展　茅ヶ崎美術館
　　太宰府天満宮“平成の餘香帖”に「東風快晴」を揮毫
　　茅ヶ崎テレビ市広報番組に出演
　　読売新聞日曜版“絵は風景”に第45回春の院展「雪の良寛堂」が一面に掲載される。
2005年　第60回春の院展に「雪の北国街道」 奨励賞
2006年　第61回春の院展に「奥能登」 奨励賞
　　第91回院展に「奥能登冬涛」 奨励賞
2007年　第62回春の院展に「礼文冬晨」 奨励賞
2011年　日本の四季　鈴木至夫日本画展　狭山市立博物館

1　奥能登冬涛

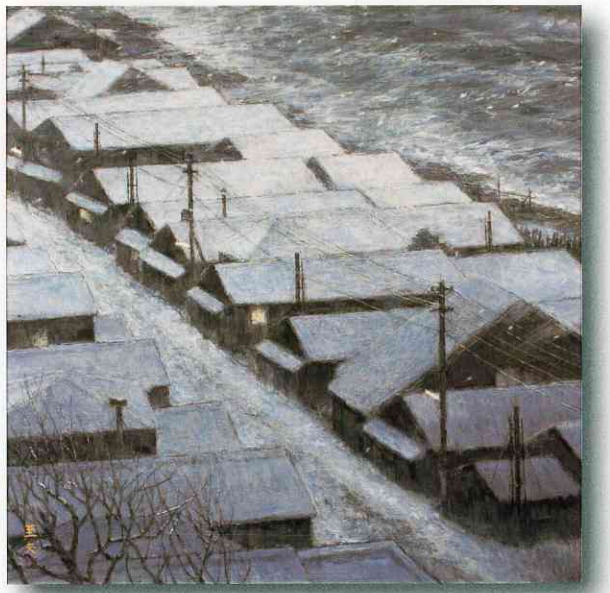
2　北海冬陽

3　北海暮雪（積丹）

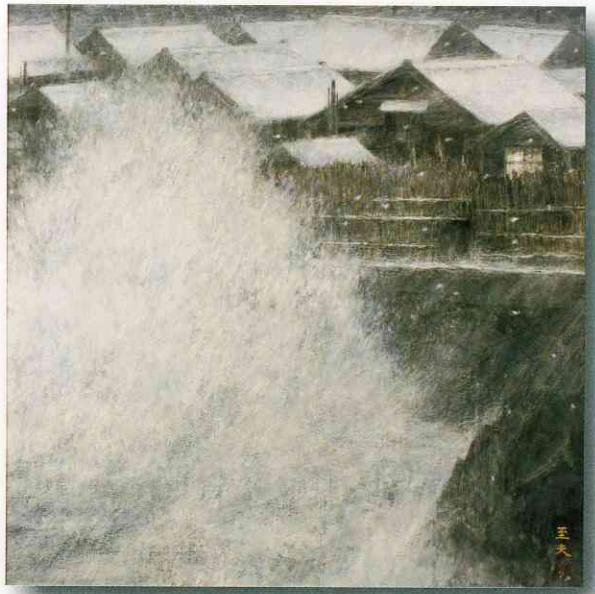
4　雪の灯台山（利尻）

5　津軽冬晨（十三湖）

6　オホーツク冬晨



7　雪の北国街道



8　奥能登

9　礼文冬晨

10　最果ての漁村（礼文）

11　天橋立

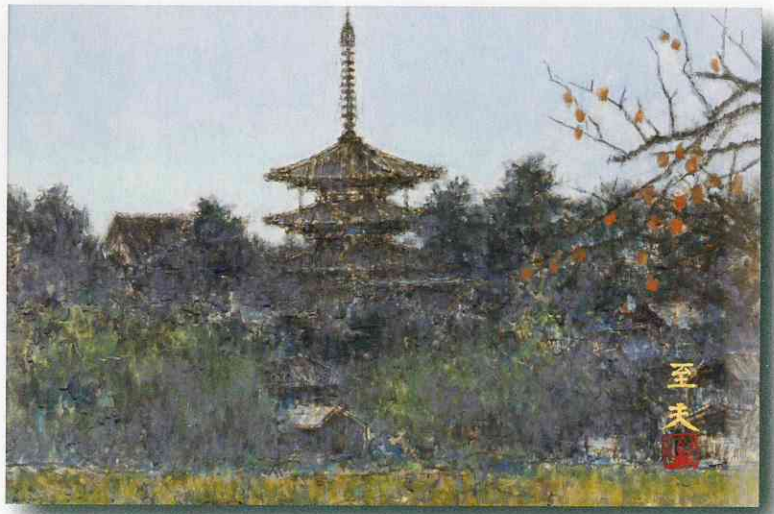
12　宮島

13　松島

14　金閣寺冬景

15　銀閣寺夏景

16　清水寺春景



17　法隆寺秋景

18　東大寺夏景

19　薬師寺秋景

20　烏城（松本城）

21　白鷺城（姫路城）

22　富士山

23　利尻富士（利尻山）

24　津軽富士（岩木山）

25　伯耆富士（大山）

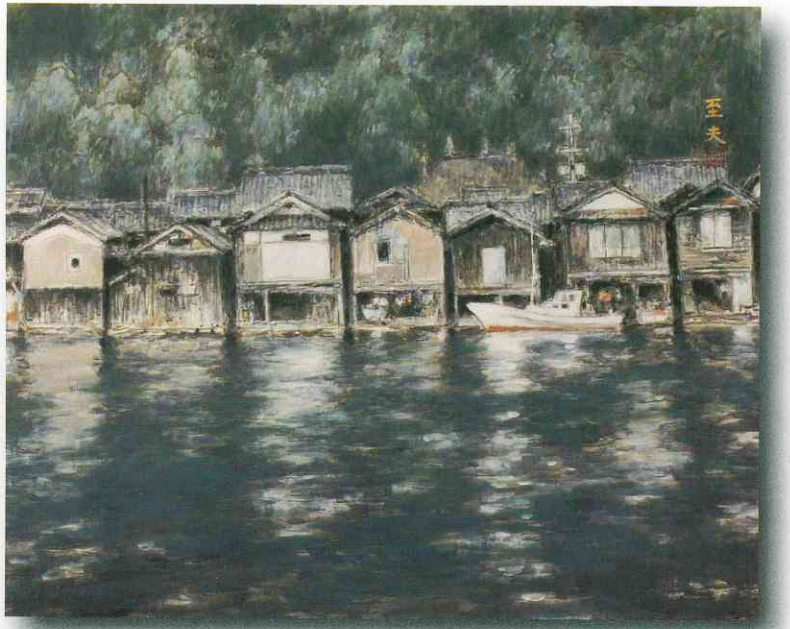
26　薩摩富士（開聞岳）

27　佐多岬灯台

28　能取岬灯台

29　蔵王火口

30　阿蘇火口



31　伊根の舟屋

32　石垣の村

33　雪降る木曽路

34　陽春の白川郷

35　那智

36　日光早春

37　最上峡

38　朝陽襟裳岬

39　雪の礼文島

40　伊江島夕陽

41　雨上がる（地蔵岩）

42　大和三山

43　五浦

44　赤倉

45　隠岐天上界

46　鳴門

47　三本杉岩

日本の四季　鈴木至夫日本画展　展示作品一覧

No	作品名	場所	材質 / 形状	寸法（縦×横）	備考
1	奥能登冬涛	石川県	紙本着色 / 額装	170×215 cm	91 回院展
2	北海冬陽	北海道	紙本着色 / 額装	170×215 cm	92 回院展
3	北海暮雪（積丹）	北海道	紙本着色 / 額装	170×215 cm	93 回院展
4	雪の灯台山（利尻）	北海道	紙本着色 / 額装	170×215 cm	94 回院展
5	津軽冬晨（十三湖）	青森県	紙本着色 / 額装	102×102 cm	57 回春の院展
6	オホーツク冬晨	北海道	紙本着色 / 額装	102×102 cm	58 回春の院展
7	雪の北国街道	新潟県	紙本着色 / 額装	102×102 cm	60 回春の院展
8	奥能登	石川県	紙本着色 / 額装	102×102 cm	61 回春の院展
9	礼文冬晨	北海道	紙本着色 / 額装	102×102 cm	62 回春の院展
10	最果ての漁村（礼文）	北海道	紙本着色 / 額装	102×102 cm	65 回春の院展
11	天橋立	京都府	紙本着色 / 額装	33.3×45.5 cm	
12	宮島	広島県	紙本着色 / 額装	33.3×45.5 cm	
13	松島	宮城県	紙本着色 / 額装	33.3×45.5 cm	
14	金閣寺冬景	京都府	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
15	銀閣寺夏景	京都府	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
16	清水寺春景	京都府	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
17	法隆寺秋景	奈良県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
18	東大寺夏景	奈良県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
19	薬師寺秋景	奈良県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
20	烏城（松本城）	長野県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
21	白鷺城（姫路城）	兵庫県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
22	富士山	静岡県	紙本着色 / 額装	45.5×60.2 cm	
23	利尻富士（利尻山）	北海道	紙本着色 / 額装	45.5×60.2 cm	
24	津軽富士（岩木山）	青森県	紙本着色 / 額装	45.5×60.2 cm	
25	伯耆富士（大山）	鳥取県	紙本着色 / 額装	45.5×60.2 cm	
26	薩摩富士（開聞岳）	鹿児島県	紙本着色 / 額装	45.5×60.2 cm	
27	佐多岬灯台	鹿児島県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
28	能取岬灯台	北海道	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
29	蔵王火口	山形県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
30	阿蘇火口	熊本県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
31	伊根の舟屋	京都府	紙本着色 / 額装	65.2×80.3 cm	
32	石垣の村	愛媛県	紙本着色 / 額装	40.9×53.0 cm	
33	雪降る木曽路	長野県	紙本着色 / 額装	40.9×53.0 cm	
34	陽春の白川郷	岐阜県	紙本着色 / 額装	40.9×53.0 cm	
35	那智	和歌山県	紙本着色 / 額装	65.2×90.9 cm	
36	日光早春	栃木県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
37	最上峡	山形県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
38	朝陽襟裳岬	北海道	紙本着色 / 額装	65.2×80.3 cm	
39	雪の礼文島	北海道	紙本着色 / 額装	65.2×90.9 cm	
40	伊江島夕陽	沖縄県	紙本着色 / 額装	65.2×90.9 cm	
41	雨上がる（地蔵岩）	北海道	紙本着色 / 額装	65.2×90.9 cm	
42	大和三山	奈良県	紙本着色 / 額装	65.2×90.9 cm	
43	五浦	茨城県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
44	赤倉	新潟県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
45	隠岐天上界	島根県	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	
46	鳴門	徳島県	紙本着色 / 額装	31.8×40.9 cm	
47	三本杉岩	北海道	紙本着色 / 額装	27.3×40.9 cm	

再生紙を使用しています。